No. 1631フェアプレイ

新日本スポーツ連盟兵庫野球協 編集記録部

2019/03/19

その現状を変えるため、

一日本の

74番」が勇気をもって発言した。

「勝利至上主義」が、子供たちへの間違った指導を招き、

たくさんの有望選手が将来の道を絶たれている。

園で勝つことを究極の目標にした

目らの体験に基づく提言の

少子化を上回るペースで減っている少年野球人口。

3/17、天候悪くグラウンド使用できず、全試合中止となりました。

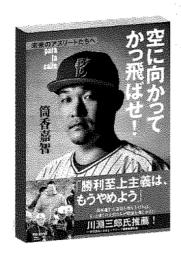
ベストセラー! 筒香 嘉智 (著)

空に向かってかっ飛ばせ! 未来のアスリート

スポーツのひろば3月号より

環境が変わらない限り、 日本の野球に未来はない

文=小林一美 (ひろば編集委員)



空に向かって かっ飛ばせ! 未来のアスリートたちへ

筒香 嘉智(著) 文藝春秋(2018年)1,400円+税

らない限り、日本の野球に未 ザーに就いている。「子供た チームのスーパーアドバイ らも所属した大阪の硬式野球 たちの野球をする環境が変わ い。そう決意したのは、子供 る野球環境を作る力になりた ちがもっと楽しく、成長でき さを感じた。 なされたことに驚き、頼もし 選手から、そのような発信が 彼は現在、中学生時代に自

こその、少年野球や日本野球 見えてくる。何よりも日本を 界への重く、深い提言が垣間 代表するプロ野球の若い現役

兄から指導された体作りの

戻ろうと本書で呼びかけてい 時代の原っぱでの三角ベース まさに筒香選手はその原点に かってかっ飛ばしていた。 ヒーローをめざして、空に向 イスもない。一人ひとりが しろ、こうしろというアドバ るコーチもいなければ、ああ の野球。そこには怒鳴りつけ 来はないと思ったからです」 私のスポーツの原点は少年

鳴りつけるコーチは米国でも しかし、日本ではティーチン 本来は導くという意味です グをしていることが多い。怒 「コーチングというのは

BOOK

横浜DeNAベイスターズの ているが、その経験があって ドなどがこの本の中心になっ きた道や子供時代のエピソー とを知った。 筒香選手が出したこの本のこ た」(朝日新聞18年11月22日 ドミニカでも見ませんでし この新聞記事がきっかけで 野球を通じて自らが歩んで 「耕論」より)

のスポーツ愛好者に一読して 係者はもちろんのこと、多く 鐘とも言えるだろう。野球関 像が眼に焼き付いている。 ボールに逆らわずにきれいに られる。そこから産まれたテ いる気がする。 楽しむ、という気風が薄れて きを置き過ぎて゛スポーツを ツも "勝つ" ということに重 レビ中継で観た筒香選手の 関わるアドバイスも随所に見 大切さなど、スポーツ全般に レフト前に放ったヒットの映 この本はそんな時代への警 プロスポーツも市民スポー